

# 公約実現 第1号

# 来年3月まで給食費が無償に

## 引き続き、公約と市民要望の実現に力を尽くします

### 給食費無償化の事業費 4億3104万円

給食費無償化とは別に、食材費の値上がり分を補填するために、43,609千円が盛り込まれました。



共産党議員団の委員会所属

#### ■村上千枝団長

経済建設常任委員  
都心部市街地整備特別委員

#### ■うめつ則行副団長

民生福祉常任委員会副委員長  
議会広報特別委員会副委員長

#### ■西村まさと幹事長

総務文教常任委員  
議会運営委員  
公立大学議会議員

#### ■小山ひでと議員(会計)

民生福祉常任委員  
石炭対策特別委員  
広域連合議会議員

予算決算常任委員会には4人全員が参加、西村議員が副委員長になりました。



給食費はずっと無償に  
しかし、問題もあります。これは恒久的な制度ではなく時限的なもので、来年の4月からはまた有料に戻ります。他の釧路管内の町村のように、国の交付金のみではなく、自治体の一般財源を使って、来年度以降も無償化を続けるべきです。

### 給食費はずっと無償に

やったー!!給食費の無償化実現  
給食費が無償になるのは小中学校、保育所、幼稚園、認定こども園などです。財源は国が市に配分した新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金17億円の一部などです。昨年12月から前年度末まで無償だったものと、同じ枠組みです。多くの保護者、市民が「なぜ、ほかのまちでは無償化が広がっているのに、市はしないの?」「一度は無償にしたのに、また有料化なんてひどい」と、声をあげました。こうした市民の声が市政を動かしたのです。

## 選挙直前には党議員団が緊急申し入れ 選挙前の最後の議会で村上議員が提案した酪農家の支援も

円安によって配合飼料価格が暴騰、酪農業がかつてない危機を迎えています。村上議員は2月議会の一般質問で、市独自に飼料価格高騰に対する支援を行うよう強く求めました。経産牛1頭当たり1400円ですが支援することになりました。

### 日本共産党

## 村上千枝



党議員団は、選挙直前の4月4日、市に対して臨時交付金を活用して ①給食費の負担軽減、②酪農経営の負担軽減、③高齢者・障がい者施設の物価高騰に対する支援の3つを緊急に実施するよう求めました。今回の補正予算では、この3つすべてが盛り込まれました。

5月11日、市議選挙後初の臨時議会が開かれ新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した補正予算が提案されました。その中で、日本共産党が選挙公約に掲げていた「給食費の無償化」が、今年8月から来年3月まで実施されることになりました。